

「九州 災害リスク対策推進展 2023」 展示会ご来場のお礼

拝啓 清秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたびマリンメッセ福岡にて開催されました「九州 災害リスク対策推進展2023」では、ご多忙の折にもかかわらず当社ブースにお立ち寄りいただき、誠にありがとうございました。皆様のおかげをもちまして、大盛況のうちに展示会を執り行うことができましたことを心よりお礼申し上げます。

本展示会におきまして弊社の新しい取組「サステナブルライティング」に関してのご提案をさせて頂きました。今回皆様から頂戴しました貴重なご意見やご要望を真摯に受け止め、ご期待に沿えますよう、全力を挙げよりよい製品開発・付加価値の創造に努めてまいります。

会期中、説明や対応等に関しまして行き届かない点も有ったかと存じますが、ご質問やご不明点等がございましたら、ホームページ内のお問合せもしくは、各営業所までご連絡頂ければ幸いです。

敬具

◆「波長」を生かした「サステナブルライティング」への挑戦◆

「生物多様性・生態系の保全」を目的として、環境課題へ貢献する人工光源開発に取り組んでいます。「バイオミメティクス」の知見に基づいた取組み等、異分野技術との協業により、照明「光」の分野で応用・実用化する事を今後の事業の柱と考え、人にも優しく、安全・安心や安らぎを与え、生物多様性・生態系へ貢献する製品「サステナブル ライティング」の開発・提案に挑戦しています。

推進テーマ

【生物多様性の保護、生態系の保全】

・ヒトの経済活動は虫や動植物が形成する「自然環境」に支えられている。自然環境・生態系保全への貢献が、結果として様々な社会課題の解決へと繋がっていると考え、「波長(光)」の技術を追求する。

【気候変動・衛生環境への備え】

・毎年のように訪れる台風や豪雨による自然災害被害や、地球気候変動への備えに光の技術で貢献する。
・人の住環境、生活環境におけるペストコントロールへの貢献。

【脱炭素への貢献】

・夜間の人工光の照射による植物の育成不良や誘引される花粉輸送者の死滅軽減により、陸の植物保全、炭素吸収量を減らさない環境の実現。
・人工光による海、山、陸の動植物に対する影響への調査と提言。グリーンカーボン・ブルーカーボンへの貢献思想の展開。

【農業従事者や食料・農作物を守る】

・農作物や土地、人体へ影響する農薬使用量の削減の実現へ。
・光による農業害虫の物理学的隔離と防除。殺さない防除法の模索。
・人工光の影響による植物の開花や出穂の遅れ、育成不良の改善と防犯・安全の為の夜間照明設定の両立。
・農作物育成を目指した光源など。

